

## 施工方法

### 水貼り施工

対象品番 GF-101~114・202・204・206・701~766

一般的なガラスフィルムの施工方法です。

中性洗剤を入れた水溶液をガラス面とフィルムの糊面に噴霧し、貼り付けます。水を使って施工するため、施工後にしばらく水泡が残ったり、フィルム面が曇って見える場合がありますが、水分の蒸発とともに無くなります。

▶施工方法の詳細はP.37へ

### ドライ施工

対象品番 GF-203・205

型板ガラス用フィルム「フリーフィット」の推奨施工方法です。

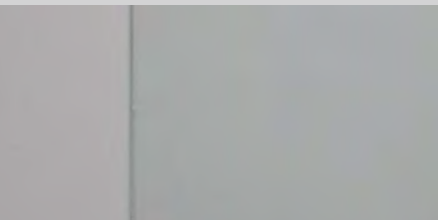
特殊な粘着剤を使用しており、水を使わずに施工します。

水貼り施工とは異なり、貼り付け位置を決めると、やり直しができませんのでご注意ください。気泡が残る場合がありますが、飛散防止性能には影響しません。強く圧着しすぎると施工後の外観に影響しますので、貼り付ける際はなじませるように圧着してください。

▶施工方法の詳細はP.37へ

## ガラスの種類

### フロートガラス (FL)



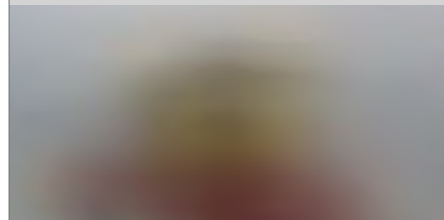
最も多く使用されているガラスで、透明かつ表面がフラットです。全てのガラスフィルムが施工可能です。

### 型板ガラス (F)



片面に凹凸があるガラスで、「霞」や「梨地」などの種類があります。室内側に凹凸面があるため、型板ガラス用フィルム「フリーフィット」のみ施工が可能です。

### すりガラス



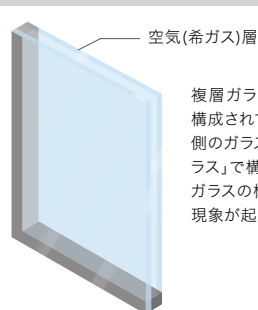
透明なガラスの片面に細かい傷をつけて、不透明に加工した板ガラスです。ガラスフィルムの施工は可能ですが、浮きや剥がれの恐れがあるためおすすめできません。

### 網入りガラス (PW)



防火設備用ガラスとも呼ばれます。ガラス内にスチール線が入っているため、構造上の強度がFLガラスに比べ6割程度しかありません。日射吸収率の高いフィルムを施工すると熱割れ現象が起きる場合があります。

### 複層 (ペア) ガラス



空気(希ガス)層

複層ガラスは、複数のガラスで構成されており、一般的には「外側のガラス+空気層+内側のガラス」で構成されています。複層ガラスの構成によっては熱割れ現象が起きる場合があります。

### その他 特殊ガラス



熱線反射ガラス、熱線吸収ガラス、LOW-Eガラスなどの特殊なガラスへの施工はフィルムの機能によってはおすすめできません。

※真空ガラスへの施工はご遠慮ください。

## 機能表示マーク

**飛散防止** JIS A 5759 飛散防止性能試験 A 法 (ショットバッグ試験) B 法 (層間変位試験) に適合し、ガラス破損による二次災害を軽減します。

**飛散低減** ガラスの飛散を低減する効果があります。

**防虫忌避** 走光性 (紫外線に向かって進む習性) を持つ昆虫を寄せつけにくい効果があります。

**UVカット** JIS A 5759 の紫外線透過率測定領域 (300~380nm) の紫外線 (UV-A、UV-B) を 99% 以上カットします。

**眩しさ緩和** 可視光線透過率が低く、室内への日差しの入りをやわらげます。

**低虹彩** 虹彩膜 (干渉縞) を見えにくくした商品です。

**遮熱** 赤外線を遮蔽し、外からの熱をやわらげます。特に夏場の省エネ効果があります。

**低放射** 高い透明性を維持しながら、夏は外からの熱をカットし、冬は室内の暖気を逃がしにくいです。

**ハードコート** 特殊樹脂加工により、清掃などでフィルム表面がキズつくことを軽減します。

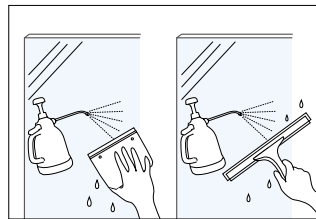
**外貼り可** 屋外面への施工が可能です。

① …… ガラスフィルムを網入り・熱線吸収・熱線反射・複層などの特殊なガラスに施工すると、環境によってはガラスの熱割れ現象が起きる場合があります。

② …… 商品をジョイントする場合は、リバーシ施工をおすすめします。

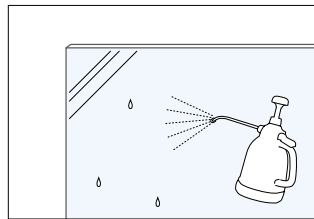
## 施工方法

### 水貼り施工



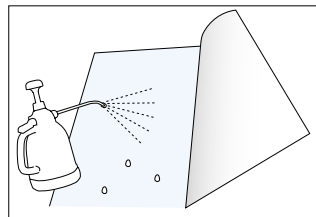
#### ① ガラスの清掃

水500ccあたり5滴前後(季節や施工環境に応じて調整)の中性洗剤を入れた水溶液を窓ガラスにスプレーし清掃します。固く付着している汚れは、ガラススクレイパーBB-340を使って落としてください。



#### ② ガラス面へのスプレー

清掃後、水溶液をガラス面にたっぷりとスプレーしてください。  
低温時には必ずガラスを暖めてください。



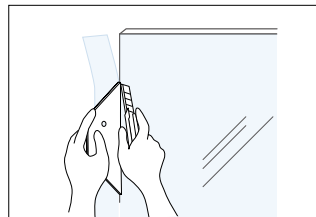
#### ③ ガラスフィルムの裁断

ガラスフィルムをあらかじめ窓寸法に合わせて若干大きめに裁断し、折れキズがつかないように注意して裏面のセパレーターを剥がしながら、糊面に水溶液をたっぷりとスプレーしてください。



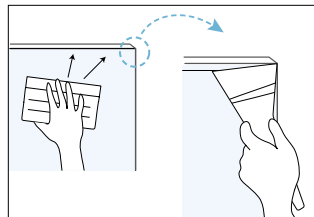
#### ④ ガラスフィルムの貼り付け-1

窓枠より2mmくらい内側にガラスフィルムを貼り付けます。フィルムの表面にも水溶液をスプレーし、スキージーイーロ- BB-343でキズが付かないよう中心より外側へ強く細かくしこまながら水を押し出してください。



#### ⑤ ガラスフィルムの貼り付け-2

貼り付け後、窓枠より大きい部分は、2mmくらい内側のところで切断し、ジョイントする場合はあらかじめ化粧断ちし、隙間を1mmほど空けて突き付けで施工してください。



#### ⑥ 仕上げ

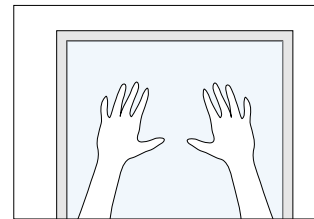
仕上げに再度フィルムの表面に水溶液をスプレーして、スキージーイーロ- BB-343で水を押し出してください。最後にペーパータオルをまいたプラスチックヘラBB-342でエッジ部分を水抜きしてください。

### ドライ施工(GF-203・GF-205の推奨施工方法)



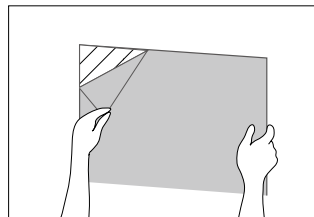
#### ① ガラスの清掃

水500ccあたり5滴前後(季節や施工環境に応じて調整)の中性洗剤を入れた水溶液を窓ガラスにスプレーし清掃します。



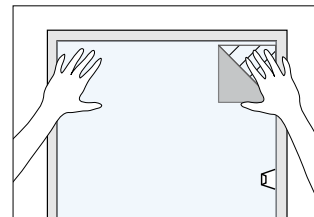
#### ② ガラスフィルムの裁断

貼り付け対象の窓ガラスにフィルムをあてがい、サイズの確認・裁断をします。  
\*貼り付け時の裁断は難しいため、事前に窓サイズに合わせて裁断しておきます。



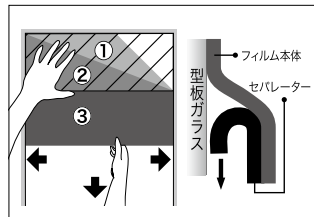
#### ③ セパレーターを剥がす

端から三角形に5cm程度セパレーターを剥がして、折り曲げます。  
\*接着面に触れないようにしてください。



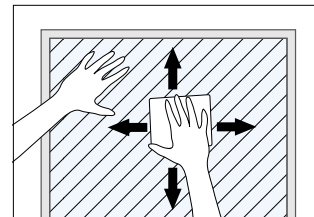
#### ④ ガラスフィルムの貼り付け-1

しっかりと位置を確認してから、接着面をガラス上部にあてがい、フィルム表面を“軽く”指で押して仮止めをします。



#### ⑤ ガラスフィルムの貼り付け-2

セパレーターを下方に①→②→③と徐々に剥がしながら、上部から少しずつガラス面に貼り付けていきます。③の状態からは、まっすぐ下方に剥がし貼り付けていきます。  
\*フィルムの両側面及び下部が合っているか確認しながら行います。  
\*セパレーターは水平を保って剥がし折れ曲がらないように注意してください。



#### ⑥ 貼り込み・仕上げ

柔らかい布を当ててまんべんなくフィルムの接着面をなじませるように貼り込みます。  
\*必要に応じてペーパータオルなどを厚く巻いたプラスチックスキージーで整えてください。  
\*スキージーイーロ- BB-343は使用しないでください。

#### (注意事項)

- 施工液を使用しないドライ施工です。清掃後の水分は、しっかり乾燥させてください。
- 接着力が強いので、接着面と他のものが触れないようにご注意ください。
- 一度貼り付いた部分を剥がすと、その部分のみ白濁することがあります。また、接着力が低下することがあります。

## 施工工具

#### ガラス清掃道具



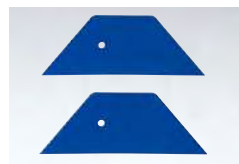
ガラススクレイパー  
BB-340 1,900 円/個  
● 材質: 硬質塩ビ(取手)+鉄(刃)

#### ガラス清掃用水切りワイパー



ガラス用スキージー  
BB-344 5,200 円/個  
● 材質: ステンレス+ゴム ● サイズ: 巾350mm

#### フィルムエッジ部分カット用ヘラ



カッティングヘラセット  
BB-345 2,000 円/セット(2枚)  
● 材質: 硬質アクリル

#### 水抜き仕上げ用ヘラ



プラスチックヘラ  
BB-342 400 円/個  
● 材質: 硬質塩ビ

#### ガラススクレイパー用替刃



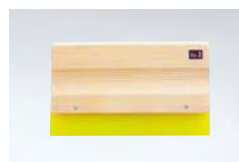
スクレイパー替刃  
BB-341 1,700 円/個  
● 材質: 鉄 ● 入り単位: 50枚/個、10個/BOX

#### フィルム施工用噴霧器



噴霧器  
BB-346 3,600 円/個  
● 材質: 硬質塩ビ ● 容量: 1L

#### 水抜き・圧着用スキージー



スキージーイーロ-  
BB-343 3,800 円/個  
● 材質: 木+硬質ゴム ● 9mm厚×巾200mm